

【表紙】

【提出書類】	四半期報告書
【根拠条文】	金融商品取引法第24条の4の7第1項
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成24年11月13日
【四半期会計期間】	第90期第2四半期（自平成24年7月1日至平成24年9月30日）
【会社名】	アイシン精機株式会社
【英訳名】	AISIN SEIKI CO., LTD.
【代表者の役職氏名】	取締役社長 藤森 文雄
【本店の所在の場所】	愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
【電話番号】	刈谷(0566)24 8265番
【事務連絡者氏名】	経理部長 朝倉 克己
【最寄りの連絡場所】	愛知県刈谷市朝日町2丁目1番地
【電話番号】	刈谷(0566)24 8265番
【事務連絡者氏名】	経理部長 朝倉 克己
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 (東京都中央区日本橋兜町2番1号) 株式会社名古屋証券取引所 (名古屋市中区栄3丁目8番20号)

第一部 【企業情報】

第1 【企業の概況】

1 【主要な経営指標等の推移】

回次		第89期 第2四半期 連結累計期間	第90期 第2四半期 連結累計期間	第89期
会計期間		自 平成23年4月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日	自 平成23年4月1日 至 平成24年3月31日
売上高	(百万円)	1,016,590	1,291,961	2,304,168
経常利益	(百万円)	31,745	86,774	129,140
四半期(当期)純利益	(百万円)	12,059	41,184	55,497
四半期包括利益 又は包括利益	(百万円)	6,212	46,001	76,039
純資産額	(百万円)	911,536	1,001,921	969,307
総資産額	(百万円)	1,936,679	2,062,573	2,073,836
1株当たり四半期 (当期)純利益	(円)	42.83	146.13	197.04
潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	(円)	42.81	146.12	197.00
自己資本比率	(%)	35.1	36.2	35.0
営業活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	15,593	129,118	167,291
投資活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	116,441	70,027	195,165
財務活動による キャッシュ・フロー	(百万円)	29,790	17,444	66,537
現金及び現金同等物の 四半期末(期末)残高	(百万円)	240,657	315,975	275,656

回次		第89期 第2四半期 連結会計期間	第90期 第2四半期 連結会計期間
会計期間		自 平成23年7月1日 至 平成23年9月30日	自 平成24年7月1日 至 平成24年9月30日
1株当たり四半期純利益	(円)	45.00	60.34

- (注) 1 当社は四半期連結財務諸表を作成していますので、提出会社の主要な経営指標等の推移については、記載していません。
 2 売上高には、消費税等は含まれていません。

2 【事業の内容】

当第2四半期連結累計期間において、当企業グループが営む事業の内容について、重要な変更はありません。

主要な関係会社の異動は以下のとおりです。

(アイシン・エイ・ダブリュグループ)

新規設立：エイ・ダブリュ(天津)自動車部品(有)

第2 【事業の状況】

1 【事業等のリスク】

当第2四半期連結累計期間において、新たに発生した事業等のリスクはありません。
また、前事業年度の有価証券報告書に記載した事業等のリスクについて重要な変更はありません。

2 【経営上の重要な契約等】

当第2四半期連結会計期間において、経営上の重要な契約等の決定又は締結等はありません。

3 【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

(1) 業績の状況

当第2四半期連結累計期間の自動車業界における状況は、世界市場全体では新興国での販売拡大や米国市場が引き続き高い販売水準で推移したことなどにより、緩やかに拡大しました。国内においてはエコカー補助金が販売を下支えした一方で、歴史的な円高水準の継続など、当企業グループを取り巻く環境は予断を許さない状況が続いています。

また、中長期的な視点に立てば、新興国の躍進を背景とした世界市場の様変わりや持続可能な社会の現実に向けた社会ニーズの変化など、企業経営は大きな変革点を迎えています。そうした状況を踏まえ、将来に向けて揺るぎない成長をはかるため、社会環境変化やお客様のニーズを先取りした新商品の開発と拡販、ならびにグローバルでの事業基盤整備に取り組みました。

当第2四半期連結累計期間の売上高については、国内外の得意先カーメーカーの生産台数が増加したことなどにより、前年同四半期（1兆165億円）に比べ27.1%増の1兆2,919億円となりました。

利益については、売上高の増加に加え、企業体質改善活動の成果などにより、営業利益は前年同四半期（256億円）に対し844億円、経常利益は前年同四半期（317億円）に対し867億円、また四半期純利益は前年同四半期（120億円）に対し411億円と大幅に増加しました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりです。

アイシン精機グループ

売上高については、前年同四半期（4,698億円）に比べ30.5%増の6,130億円となりました。営業利益は前年同四半期（31億円）に比べ大幅に増加し、324億円となりました。

アイシン高丘グループ

売上高については、前年同四半期（920億円）に比べ18.5%増の1,090億円となりました。営業利益は前年同四半期（27億円）に比べ68.9%増の46億円となりました。

アイシン・エイ・ダブリュグループ

売上高については、前年同四半期（4,002億円）に比べ23.2%増の4,930億円となりました。営業利益は前年同四半期（178億円）に比べ大幅に増加し、358億円となりました。

アドヴィックスグループ

売上高については、前年同四半期（1,705億円）に比べ33.7%増の2,280億円となりました。利益については、63億円の営業利益（前年同四半期営業損失8億円）となりました。

その他

売上高については、前年同四半期（767億円）に比べ23.6%増の948億円となりました。営業利益は前年同四半期（17億円）に比べ大幅に増加し、47億円となりました。

(2) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結累計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の残高は、営業活動により1,291億円の増加、投資活動により700億円の減少、財務活動により174億円の減少、現金及び現金同等物に係る換算差額により13億円の減少の結果、当第2四半期連結会計期間末には3,159億円となり、前連結会計年度末（2,756億円）に比べ403億円（14.6%）の増加となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により得られた資金は、前年同四半期（155億円）に比べ大幅に増加し1,291億円となりました。これは、税金等調整前四半期純利益が550億円増加したことや、売上債権の増減額が757億円減少したことなどによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により使用した資金は、前年同四半期（1,164億円）に比べ464億円（39.9%）減少し、700億円となりました。これは、有形固定資産の取得による支出が179億円増加したものの、定期預金及び有価証券の増減額が541億円減少したことなどによります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により使用した資金は、前年同四半期（297億円）に比べ123億円（41.4%）減少し、174億円となりました。これは、長期借入金の返済による支出が94億円減少したことなどによります。

(3) 研究開発活動

当第2四半期連結累計期間における当企業グループの研究開発費は、総額663億円です。

なお、当第2四半期連結累計期間において、当企業グループの研究開発活動の状況に重要な変更はありません。

第3 【提出会社の状況】

1 【株式等の状況】

(1) 【株式の総数等】

【株式の総数】

種類	発行可能株式総数(株)
普通株式	700,000,000
計	700,000,000

【発行済株式】

種類	第2四半期会計期間末現在 発行数(株) (平成24年9月30日)	提出日現在 発行数(株) (平成24年11月13日)	上場金融商品取引所名又は 登録認可金融商品取引業協会名	内容
普通株式	294,674,634	294,674,634	東京・名古屋各証券取引所市場 第一部	単元株式数 100株
計	294,674,634	294,674,634		

(注) 提出日現在の発行数には、平成24年11月1日からこの四半期報告書提出日までの新株予約権の行使により発行された株式数は含まれていません。

(2) 【新株予約権等の状況】

該当事項はありません。

(3) 【行使価額修正条項付新株予約権付社債券等の行使状況等】

該当事項はありません。

(4) 【ライツプランの内容】

該当事項はありません。

(5) 【発行済株式総数、資本金等の推移】

年月日	発行済株式 総数増減数 (千株)	発行済株式 総数残高 (千株)	資本金増減額 (百万円)	資本金残高 (百万円)	資本準備金 増減額 (百万円)	資本準備金 残高 (百万円)
平成24年7月1日～ 平成24年9月30日		294,674		45,049		62,926

(6) 【大株主の状況】

平成24年9月30日現在

氏名又は名称	住所	所有株式数 (千株)	発行済株式総数に対する 所有株式数の割合(%)
トヨタ自動車株式会社	愛知県豊田市トヨタ町1番地	65,558	22.25
株式会社豊田自動織機	愛知県刈谷市豊田町2丁目1番地	20,711	7.03
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	18,405	6.25
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	東京都港区浜松町2丁目11番3号	13,525	4.59
日本生命保険相互会社	東京都千代田区丸の内1丁目6番6号	7,000	2.38
東和不動産株式会社	名古屋市中村区名駅4丁目7番1号	6,344	2.15
三井住友海上火災保険株式会社	東京都中央区新川2丁目27番2号	5,902	2.00
SSBT OD05 OMNIBUS ACCOUNT - TREATY CLIENTS (常任代理人 香港上海銀行東京支店)	338 PITT STREET SYDNEY NSW 2000 AUSTRALIA (東京都中央区日本橋3丁目11番1号)	5,410	1.84
株式会社損害保険ジャパン	東京都新宿区西新宿1丁目26番1号	4,100	1.39
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	東京都中央区晴海1丁目8番11号	3,946	1.34
計		150,905	51.21

- (注) 1 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)、日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)および日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)の所有株式数はすべて信託業務に関わる株式です。
- 2 上表には、当社が所有する自己株式を除いています。当社は自己株式を12,842千株所有しており、発行済株式総数に対する所有株式数の割合は4.36%です。

(7) 【議決権の状況】

【発行済株式】

平成24年9月30日現在

区分	株式数(株)	議決権の数(個)	内容
無議決権株式			
議決権制限株式(自己株式等)			
議決権制限株式(その他)			
完全議決権株式(自己株式等)	(自己保有株式) 普通株式 12,842,100		
完全議決権株式(その他)	普通株式 281,690,000	2,816,900	
単元未満株式	普通株式 142,534		1単元(100株)未満の株式
発行済株式総数	294,674,634		
総株主の議決権		2,816,900	

【自己株式等】

平成24年9月30日現在

所有者の氏名 又は名称	所有者の住所	自己名義 所有株式数 (株)	他人名義 所有株式数 (株)	所有株式数 の合計 (株)	発行済株式総数 に対する所有 株式数の割合(%)
(自己保有株式) アイシン精機(株)	愛知県刈谷市朝日町2丁目 1番地	12,842,100		12,842,100	4.36
計		12,842,100		12,842,100	4.36

(注) 自己保有株式は、会社法第165条第3項の規定により読み替えて適用される同法第156条の規定に基づく取締役会決議による自己株式の取得、会社法第163条の規定に基づく子会社からの自己株式の取得および単元未満株式の買取請求によるものです。

2 【役員の状況】

該当事項はありません。

第4 【経理の状況】

1 四半期連結財務諸表の作成方法について

当社の四半期連結財務諸表は、「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」（平成19年内閣府令第64号）に基づいて作成しています。

2 監査証明について

当社は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、当第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）および当第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表について、あらた監査法人により四半期レビューを受けています。

1 【四半期連結財務諸表】
(1) 【四半期連結貸借対照表】

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	242,650	270,620
受取手形及び売掛金	370,443	342,896
有価証券	127,789	125,600
商品及び製品	81,794	78,453
仕掛品	41,145	47,090
原材料及び貯蔵品	42,211	42,424
その他	106,231	103,630
貸倒引当金	699	714
流動資産合計	1,011,566	1,010,001
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	235,339	230,760
機械装置及び運搬具（純額）	275,128	288,019
工具、器具及び備品（純額）	28,779	29,075
土地	114,463	115,011
リース資産（純額）	1,011	1,036
建設仮勘定	40,412	41,188
有形固定資産合計	695,135	705,090
無形固定資産	16,939	19,486
投資その他の資産		
投資有価証券	278,055	255,563
その他	72,525	72,780
貸倒引当金	386	350
投資その他の資産合計	350,194	327,993
固定資産合計	1,062,269	1,052,571
資産合計	2,073,836	2,062,573

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	345,277	317,880
短期借入金	56,628	72,615
未払法人税等	24,376	27,365
引当金	20,858	19,771
その他	231,164	219,547
流動負債合計	678,305	657,180
固定負債		
社債	70,212	70,181
長期借入金	228,967	209,149
退職給付引当金	96,934	99,904
その他の引当金	5,816	5,409
その他	24,292	18,825
固定負債合計	426,223	403,471
負債合計	1,104,528	1,060,652
純資産の部		
株主資本		
資本金	45,049	45,049
資本剰余金	59,160	59,171
利益剰余金	644,612	678,751
自己株式	20,237	20,208
株主資本合計	728,584	762,763
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	58,601	44,371
繰延ヘッジ損益	1,407	1,423
為替換算調整勘定	60,471	58,651
その他の包括利益累計額合計	3,277	15,704
新株予約権	2,563	2,693
少数株主持分	241,436	252,168
純資産合計	969,307	1,001,921
負債純資産合計	2,073,836	2,062,573

(2) 【四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書】
 【四半期連結損益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
売上高	1,016,590	1,291,961
売上原価	903,513	1,111,376
売上総利益	113,077	180,584
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	25,963	27,347
その他	61,501	68,757
販売費及び一般管理費合計	87,464	96,104
営業利益	25,612	84,480
営業外収益		
受取利息	1,120	973
受取配当金	1,686	1,837
持分法による投資利益	2,910	2,946
その他	7,581	5,788
営業外収益合計	13,298	11,546
営業外費用		
支払利息	2,746	2,737
為替差損	1,138	2,618
その他	3,281	3,897
営業外費用合計	7,165	9,253
経常利益	31,745	86,774
税金等調整前四半期純利益	31,745	86,774
法人税等	11,837	28,138
少数株主損益調整前四半期純利益	19,908	58,635
少数株主利益	7,849	17,451
四半期純利益	12,059	41,184

【四半期連結包括利益計算書】
 【第2四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	19,908	58,635
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	13,752	14,377
繰延ヘッジ損益	99	23
為替換算調整勘定	779	1,818
持分法適用会社に対する持分相当額	623	52
その他の包括利益合計	13,695	12,634
四半期包括利益	6,212	46,001
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	807	28,757
少数株主に係る四半期包括利益	7,020	17,244

(3) 【四半期連結キャッシュ・フロー計算書】

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	31,745	86,774
減価償却費	64,150	65,837
売上債権の増減額(は増加)	50,327	25,382
たな卸資産の増減額(は増加)	17,405	5,676
仕入債務の増減額(は減少)	18,449	22,139
その他	6,592	2,308
小計	40,020	152,486
利息及び配当金の受取額	4,072	4,441
利息の支払額	2,565	2,642
法人税等の支払額又は還付額(は支払)	25,934	25,167
営業活動によるキャッシュ・フロー	15,593	129,118
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金及び有価証券の増減額(は増加)	38,431	15,744
有形固定資産の取得による支出	68,539	86,463
有形固定資産の売却による収入	1,935	2,532
投資有価証券の取得による支出	18,722	13,594
投資有価証券の売却及び償還による収入	10,139	15,137
その他	2,822	3,382
投資活動によるキャッシュ・フロー	116,441	70,027
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金及びコマーシャル・ペーパーの増減額(は減少)	1,272	4,385
長期借入れによる収入	-	1,728
長期借入金の返済による支出	19,268	9,809
配当金の支払額	7,047	7,044
少数株主への配当金の支払額	5,286	6,467
その他	540	236
財務活動によるキャッシュ・フロー	29,790	17,444
現金及び現金同等物に係る換算差額	883	1,328
現金及び現金同等物の増減額(は減少)	131,522	40,318
現金及び現金同等物の期首残高	372,179	275,656
現金及び現金同等物の四半期末残高	240,657	315,975

【連結の範囲又は持分法適用の範囲の変更】

連結の範囲の重要な変更

当第2四半期連結会計期間において、エイ・ダブリュ（天津）自動車部品(有)を新たに設立したため、連結の範囲に含めています。

【会計方針の変更等】

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

減価償却方法の変更

当社および国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間から、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しています。

これにより損益に与える影響は軽微です。

【会計上の見積りの変更】

【注記事項】

（四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係）

現金及び現金同等物の四半期末残高と四半期連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係は次のとおりです。

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年9月30日)
現金及び預金勘定	215,212百万円	270,620百万円
有価証券勘定	104,380	125,600
流動資産 その他	128,660	103,630
預入期間が3ヶ月を超える定期預金等	24,026	21,334
取得日から償還日までが3ヶ月を超える 短期投資等	70,934	60,894
現金同等物以外の流動資産その他	112,634	101,646
現金及び現金同等物	240,657	315,975

(株主資本等関係)

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年6月21日 定時株主総会	普通株式	7,036	25	平成23年3月31日	平成23年6月22日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成23年10月28日 取締役会	普通株式	7,044	25	平成23年9月30日	平成23年11月25日	利益剰余金

2 株主資本の金額の著しい変動

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成23年4月1日 残高 (百万円)	45,049	58,836	603,195	20,784	686,296
四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			7,036		7,036
四半期純利益			12,059		12,059
自己株式の取得				2	2
自己株式の処分		289		494	784
四半期連結累計期間中の変動額合計 (百万円)		289	5,022	492	5,804
平成23年9月30日 残高 (百万円)	45,049	59,125	608,218	20,292	692,100

当第2四半期連結累計期間（自平成24年4月1日至平成24年9月30日）

1 配当に関する事項

(1) 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年6月19日 定時株主総会	普通株式	7,045	25	平成24年3月31日	平成24年6月20日	利益剰余金

(2) 基準日が当第2四半期連結累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期連結会計期間末後となるもの

決議	株式の種類	配当金の総額 (百万円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
平成24年10月31日 取締役会	普通株式	7,045	25	平成24年9月30日	平成24年11月26日	利益剰余金

2 株主資本の金額の著しい変動

	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
平成24年4月1日 残高 (百万円)	45,049	59,160	644,612	20,237	728,584
四半期連結累計期間中の変動額					
剰余金の配当			7,045		7,045
四半期純利益			41,184		41,184
自己株式の取得				1	1
自己株式の処分				18	29
持分法適用会社の除外に伴う 自己株式の減少				11	11
四半期連結累計期間中の変動額合計 (百万円)		11	34,138	29	34,179
平成24年9月30日 残高 (百万円)	45,049	59,171	678,751	20,208	762,763

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第2四半期連結累計期間(自平成23年4月1日至平成23年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	アイシン精機 グループ	アイシン高丘 グループ	アイシン・ エイ・ダブリュ グループ	アドヴィックス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	359,401	56,927	386,645	158,709	961,684	54,906	1,016,590
セグメント間の 内部売上高	110,402	35,074	13,576	11,868	170,921	21,881	192,803
計	469,803	92,001	400,221	170,578	1,132,605	76,788	1,209,393
セグメント利益 又は損失()	3,182	2,767	17,865	843	22,971	1,713	24,685

(注)「その他」の区分には、各報告セグメントに属さない自動車部品事業が含まれています。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	22,971
「その他」の区分の利益	1,713
セグメント間取引消去	76
その他の調整額	850
四半期連結損益計算書の営業利益	25,612

当第2四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年9月30日)

1 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注)	合計
	アイシン精機 グループ	アイシン高丘 グループ	アイシン・ エイ・ダブリュ グループ	アドヴィックス グループ	計		
売上高							
外部顧客への売上高	464,401	67,224	479,135	213,007	1,223,768	68,192	1,291,961
セグメント間の 内部売上高	148,657	41,776	13,942	15,072	219,449	26,707	246,156
計	613,059	109,000	493,077	228,080	1,443,218	94,899	1,538,118
セグメント利益	32,459	4,673	35,820	6,351	79,303	4,702	84,006

(注)「その他」の区分には、各報告セグメントに属さない自動車部品事業が含まれています。

2 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:百万円)

利益又は損失	金額
報告セグメント計	79,303
「その他」の区分の利益	4,702
セグメント間取引消去	536
その他の調整額	62
四半期連結損益計算書の営業利益	84,480

(1 株当たり情報)

1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益及び算定上の基礎は、以下のとおりです。

	前第 2 四半期連結累計期間 (自 平成23年 4 月 1 日 至 平成23年 9 月30日)	当第 2 四半期連結累計期間 (自 平成24年 4 月 1 日 至 平成24年 9 月30日)
(1) 1 株当たり四半期純利益	42円83銭	146円13銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益(百万円)	12,059	41,184
普通株主に帰属しない金額(百万円)		
普通株式に係る四半期純利益(百万円)	12,059	41,184
普通株式の期中平均株式数(千株)	281,548	281,825
(2) 潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益	42円81銭	146円12銭
(算定上の基礎)		
四半期純利益調整額(百万円)		
普通株式増加数(千株)	109	29
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益の算定に含めなかった潜在株式で、前連結会計年度末から重要な変動があったものの概要		

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

2 【その他】

(1) 中間配当に関する取締役会決議は次のとおりです。

決議年月日 平成24年10月31日 (中間配当支払開始日 平成24年11月26日)

中間配当金の総額 7,045百万円

1 株当たりの中間配当額 25円

(2) その他特筆すべき事項はありません。

第二部 【提出会社の保証会社等の情報】

該当事項はありません。

独立監査人の四半期レビュー報告書

平成24年11月13日

アイシン精機株式会社
取締役会 御中

あらた監査法人

指定社員 公認会計士 山本 房 弘
業務執行社員

指定社員 公認会計士 川原 光 爵
業務執行社員

指定社員 公認会計士 手塚 謙 二
業務執行社員

当監査法人は、金融商品取引法第193条の2第1項の規定に基づき、「経理の状況」に掲げられているアイシン精機株式会社の平成24年4月1日から平成25年3月31日までの連結会計年度の第2四半期連結会計期間（平成24年7月1日から平成24年9月30日まで）及び第2四半期連結累計期間（平成24年4月1日から平成24年9月30日まで）に係る四半期連結財務諸表、すなわち、四半期連結貸借対照表、四半期連結損益計算書、四半期連結包括利益計算書、四半期連結キャッシュ・フロー計算書及び注記について四半期レビューを行った。

四半期連結財務諸表に対する経営者の責任

経営者の責任は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して四半期連結財務諸表を作成し適正に表示することにある。これには、不正又は誤謬による重要な虚偽表示のない四半期連結財務諸表を作成し適正に表示するために経営者が必要と判断した内部統制を整備及び運用することが含まれる。

監査人の責任

当監査法人の責任は、当監査法人が実施した四半期レビューに基づいて、独立の立場から四半期連結財務諸表に対する結論を表明することにある。当監査法人は、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期レビューの基準に準拠して四半期レビューを行った。

四半期レビューにおいては、主として経営者、財務及び会計に関する事項に責任を有する者等に対して実施される質問、分析的手続その他の四半期レビュー手続が実施される。四半期レビュー手続は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して実施される年度の財務諸表の監査に比べて限定された手続である。

当監査法人は、結論の表明の基礎となる証拠を入手したと判断している。

監査人の結論

当監査法人が実施した四半期レビューにおいて、上記の四半期連結財務諸表が、我が国において一般に公正妥当と認められる四半期連結財務諸表の作成基準に準拠して、アイシン精機株式会社及び連結子会社の平成24年9月30日現在の財政状態並びに同日をもって終了する第2四半期連結累計期間の経営成績及びキャッシュ・フローの状況を適正に表示していないと信じさせる事項がすべての重要な点において認められなかった。

利害関係

会社と当監査法人又は業務執行社員との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以 上

- (注) 1. 上記は、四半期レビュー報告書の原本に記載された事項を電子化したものであり、その原本は当社（四半期報告書提出会社）が別途保管しております。
2. 四半期連結財務諸表の範囲にはXBRLデータ自体は含まれていません。